

平成30年度 南相馬市地域課題解決調査研究事業補助金 採択大学

No	大学名	所在地	調査研究名	補助金額 (単位：千円)	事業概要
1	大阪大学 未来共生プログラム	大阪府 豊中市	復興大学を通じた学生の 学びに関する研究	257	復興大学をととした学生の学びについて、（大学生の経験調）これまで復興大学を利用した学生や研究を実施した団体へどのような学びや発見があったのか、インタビュー、質問紙により調査を行う。（現地における効果調査）復興大学の運営・協力・利用している現地の方々に聞き取り調査を行い、学生との関わりが現地にどのような効果を生み出しているのか考察する。 上記の結果から、復興支援に向けた調査研究が持つ教育的意義を示し、復興支援事業への提言をまとめる。
2	東京海洋大学	東京都 港区	南相馬の海の魚を語ろう Part	257	昨年度の南相馬市鹿島区の沿岸漁業と豊かな魚食文化の体験を踏まえ、地域の持続可能性を高める方策について話し合い具体的なプログラムの作成を行う。 参加型ワークショップの開催：漁業体験ツアーのプログラムの策定 上記プログラムの施行 漁業体験ツアーのプログラム改善
3	福島大学	福島県 福島市	地域に密着した継続的な 課題発見・解決型調査「む らの大学」	257	南相馬市小高区における居住人口の減少と高齢化、地域コミュニティの衰退、営農意欲の低下等の課題を解決するため、小高区において、「生活・コミュニティ」「農業」「歴史・文化」の3班に分かれ、住民等を対象とする聞き取り調査及びフィールドワークを行う。それを基に、課題分析、解決策の考察・検証を行い、最終的な地域課題解決プランの成果報告会を実施する。
4	早稲田大学	東京都 新宿区	小学生と大学生との協働 によるメディア発信プロ ジェクト ～南相馬の新たなチカラ ～	257	「メディアを主体的に読み解き、コミュニケーションを想像する能力」を養うメディア・リテラシー教育のアプローチを活用し、小学生と大学生が協働し、映像や文章をとおして、南相馬の復興について発信する。制作した作品は地域やサイトで公開し、子どもの能力開花にもつなげる。
5	東京海洋大学 グローバル教育 研究推進機構	新潟県 新潟市	農家民宿の訪日外国人向 けサービス対応に関する 研究	257	南相馬市の地域資源のさらなる有効活用に焦点を当て、宣伝効果の高い農家民宿のサービスを訪日外国人に広げるためには、どのようなサービス、広報を行うべきか検証する。より多くの訪日外国人を惹きつける魅力的なサービスメニュー開発の実現に貢献する。
6	新潟県立大学	新潟県 新潟市	継続的な児童クラブ支援 による子どもたちの自己 肯定感の醸成	257	放課後児童クラブにおける、児童福祉等を専門とする大学教員による放課後児童支援員への助言指導と、放課後児童クラブへの大学生の派遣による子ども支援事業を実施する。 大学生の派遣人数は、おおむね30人、各放課後児童クラブへ2～4人配属を予定し、昨年度実施のプログラムとの比較をとおして、子どもたちの様子を把握する。事業の最後に成果報告会の実施を予定。

7	法政大学	東京都 千代田区	南相馬市の放課後児童クラブにおける学習支援の ありかたの研究 ～学力向上と貧困予防の 方策について～	257	放課後児童クラブを訪問し、実際に学習支援をしつつ、支援員の専門性を向上させる方策や子どもの放課後の環境を整え充実した支援ができる環境づくりについて研究調査を行う。幼児教育課、Toyボックスが連携して行っている事業のサポートチームとして、支援員の人手不足等を解決する。
---	------	-------------	---	-----	---